2020 年 3 月 3 日
大賀建設株式会社

省エネルギー住宅のトップランナーを選定する表彰制度

アルネットホームはハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2019 で「優秀賞」を 6 年連続受賞、「特別優秀企業賞」を 2 年連続受賞

大賀建設株式会社（以下：大賀建設　埼玉県さいたま市／代表取締役　須賀　亮）は、一般財団法人日本地域開発センターによる、省エネルギー住宅のトップランナーを選定する表彰制度『ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2019』において、北海道断熱「極暖・極涼の家」で優秀賞を受賞いたしました。
併せて、5 年連続受賞の企業に授与される特別表彰「特別優秀企業賞」を 2 年連続で受賞いたしました。

◆北海道断熱を極め、家全体で暖かい「極暖・極涼の家」とは・・・

関東地方は、真夏日は 35℃を超える暑さ。冬はマイナスになる寒さと厳しい自然環境です。
「極暖・極涼の家」は、「魔法びん断熱」や「トリプルガラス樹脂サッシ」を採用し、省エネ基準 5 地域（埼玉・茨城・東京等）の約 2 倍の断熱性能（HEAT20　G2 レベル）を達成しています。これにより、外気温の変化による室内温度への影響を受けにくく、冬場の外気温が急激に下がる朝晩でも快適な室内温度を保つことができます。
夏の厳しい暑さや冬の底冷えから守り、健康で豊かな暮らしを実現いたします。また、断熱だけでなく、耐震パネル、制振装置、オール 4 寸角構造により、地震による被害を軽減するなど、家族の健康・快適・安心な住まいを実現します。

制度名	ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2019
受賞名・商品名	優秀賞 「極暖・極涼の家」
受賞地域	省エネルギー地域区分 5・6　地域

◆ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジーとは・・・

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジーは、日本における省エネルギー住宅の普及と質的な向上に貢献することを目指しています。
審査は、学識経験者などで構成される審査委員会が審査を行い、「外皮・設備の省エネルギー性能値」「多様な省エネルギー手法の導入」「省エネルギー住宅の普及への取り組み」を基準で総合的に評価を行い、日本全国のハウスメーカー、工務店の中から選ばれる名誉ある賞です。

＜参考：受賞者一覧＞　http://www.jcadr.or.jp/HOYE/house-2018top_result.html（一般財団法人 日本地域開発センター）

■受賞ロゴマーク

HOUSE OF THE YEAR IN ENERGY 2019

特別優秀企業賞 HOUSE OF THE YEAR IN ENERGY 2019

優秀賞 HOUSE OF THE YEAR IN ENERGY 2019 省エネ地域区分5・6地域

■会社紹介

1979 年 10 月埼玉県大宮市（現：さいたま市）で創業。昨年創業 40 周年を迎えました。急な拡大を行わず地元にしっかりと密着し、30 期以上の安定した黒字経営など着実な経営で新築建築からアフタフォロー、リフォームまでしっかりとひとり一人のお客様の幸せを考えた住まいを提案しています。また、家づくりにはしっかりと手間をかけますが、それ以外の無駄な広告費などコストを削減することで、自由設計・注文住宅を提供しています。

◆家づくりのコンセプト【LAQMAMA（らくまま）】

家は、そこに住む家族が幸せにならなければ意味がありません。低価格でただの箱を提供するのではなく、住まわれる方がいかに幸せに暮らせるかを考え、5 つのテーマから提案しているのが「LAQMAMA（らくまま）」です。「家事」「成長」「家族」「収納」「自分」のテーマごとに生活提案を用意しております。例えば「収納」であれば玄関の横に家族用の玄関＋収納を設けることで、急なお客様でも玄関をキレイにしておける“エントランスサイドクローゼット”。「家事」の生活提案では、ランドリーの横にウッドデッキを設けることで、洗濯と干す場所の距離を短くする提案“ランドリーテラス”。アルネットホームの家づくりは家族の幸せを育む住まいを提案、提供していきます。